

令和6年度政府予算編成に関する提案・要望

物価高騰による学校給食材料費に対する継続的な財政措置について

【担当省庁】文部科学省

宇陀市における取組

(現状)

現在も続く食料品等の物価高騰により、市民は生活困窮を強いられている。また、現下の物価高騰の状況では、食品事業者側からは、厳しい環境の中で今後も値上げを求めざるを得ないとの声も聞かれるところであり、学校給食の安定、継続した運営が厳しくなっている。

(課題)

学校給食について、コロナ禍において原油価格の上昇や食材価格の高騰が続く中、子育て世帯を支援し保護者負担を増やすことなく、これまでどおりの栄養バランスや分量を保ちつつ提供するために、各自治体が高騰分に対して継続して補充するには財政的にも厳しい環境にある。

国にお願いすること

小中学校等における学校給食費等の支援や、高騰した学校給食材料費への補充を、各自治体が継続して実施するにも財政状況は厳しいところである。そのため、以下のことについて要望する。

1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の拡充により創設された「コロナ禍における原油価格、物価高騰対応分」及び「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」の財政措置の継続。